

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第15回）

議事要旨

日時 平成28年4月27日（水）13:00～15:00
会場 日本学術会議 6-A（2）会議室
出席者 相原委員長、永井副委員長、長野幹事、苧阪幹事、岩本委員、宮崎委員、嶋田委員、柴山委員、高原委員
陪席 日本学術会議事務局（石井参事官、松宮参事官補佐、漆畑上席学術調査員、大橋参事官付、鈴木参事官付、大庭参事官付）

配布資料：

資料1 第14回議事要旨（案）

資料2 審査プロセス等について

参考1 分科会委員名簿

参考2 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針」

議 題

1) 前回議事要旨(案)の確認

原案通り承認された。

2) 審査・評価プロセスについて：

① 資料2-1の「学術大型研究計画策定における審査・評価プロセスについて」に「学術大型研究計画（区分I）（学術研究領域で融合領域（コード32-1、33-1、34-1を選択した提案を除く）（副）の分野（部）での評価の場合）」を新たに記載し、「a. 項目評価」と「b. 総合評価」を追記した。

② 区分Iの融合領域を選択した提案と選択しない提案で「総合評価」方法が異なる事について議論があり、融合領域選択提案の評価について、選択していない提案との評価の公平性を重視し、小分科会での評価を参考に本分科会で行う事とした。

- ③ 物理学分野の大型研究計画評価小分科会より伝えられた以下の点について、議論を行った。
- ・ 物理学分野の大型研究計画評価小分科会より、「64-23-127 国際リニアコライダー計画」(ILC計画)の提案については評価しない旨が相原委員長に伝えられた(国際リニアコライダー計画に関して、第22期日本学術会議では文部科学省研究振興局長からの審議依頼に対応して、課題別委員会「国際リニアコライダー計画(ILC計画)に関する検討委員会」を設け、ILC計画に関する検討を行い、平成25年9月30日付け回答「国際リニアコライダーに関する所見」を取りまとめた。物理学分野の大型研究計画評価小分科会では、この回答に至った条件、状況は現時点でも変化していないことから、評価しないとした。)
 - ・ これを受けて分科会で議論した結果、本提案が学術大型研究計画として相応しいか否かの評価は小分科会に行ってもらえる事とした。学術大型研究計画として相応しいとの評価を受けた場合でもヒアリング候補提案とせず、コメントを付けた上で「学術大型研究計画」に掲載し、「重点大型研究計画」にはリストしないこととした。
- ④ 融合領域選択提案を提案毎にチェックした。その結果は以下の通り。
- ア 提案者が選択した融合領域(「生命科学融合領域」、「理学・工学融合領域」など)が提案内容と合致していないものが有り、提案者に確認することとした。
 - イ 融合領域選択提案の中には、選択した「関連する領域」が同一分野に属しているため融合領域としての区分けに疑問が残る提案もあるが、今回は申請通り融合領域選択提案として審査することとした。
- ⑤ ヒアリング対象提案数について資料2-9に基づいて検討された。特に融合領域選択提案について議論された。
- ⑥ 小分科会での審査方法・プロセスの説明の際に、「マスタープラン2014掲載学術大型研究計画の予算化の有無」について質問があったと報告された。今後調査することを含めて議論された。

3) 次回の開催は5月16日16時から